

## (1) 自然との共生・生物多様性保存の推進

### ① 都市景観の保全と創造



○ 浄水場では、周辺の自然環境や景観との調和を保つために、樹木の育成・管理を積極的に行っています。

【柴島浄水場】



(3浄水場合計：約7万本)

## (2) 都市環境の保全・改善の取組み（水環境）

### ① 関係自治体との広域的な連携の促進

経営戦略 1-1-1  
水質資源の適正管理



○ 水道局では従来から、淀川から取水する水道事業者で構成する「淀川水質協議会」を通じて、淀川の水質保全を目的とした様々な活動や調査研究（※）に取り組んでいます。

(※) 水源水質監視をはじめ、水質に関する上流団体及び政府関係各省への要望活動など

## ② 水環境の監視モニタリング

### ア 水質試験所による水質の監視



- 安心して飲めるきれいな水をお客さまへお届けするために徹底した水質管理を行っています。
- 全国で初めて水道水質検査優良試験所規範（水道GLP）の認定を取得した水質試験所にて、水道水質検査の精度を確保しながら、水質検査を行っています。
- 水源としている琵琶湖・淀川の水質をはじめとした水質監視の取り組みは、水道水の安全性の確保だけでなく、琵琶湖淀川水系の水環境保全に対して大きな役割を果たしています。



微生物試験



官能試験



最新精密分析機器による試験

#### 水質監視

- 115種類の農薬を含む約200種類もの項目について、水源としている琵琶湖・淀川の水質を監視
- 水源への影響が懸念される下水処理場の放流水や事業所の排水を定期的に調査
- 市内に設けられた38箇所の水質遠隔監視装置により、水道水の水質を24時間連続的に監視

#### 水質検査

- 水道水質基準の51項目に、独自で測定している項目を加え、浄水場・給水栓（蛇口）において合計で220項目を超える水質項目について検査

### イ 多様化する水質問題への対応



- 今日の水環境を取り巻く問題は、多様化・複雑化の一途をたどっています。
- このような問題に対しては、水源環境中での実態や浄水場での処理性といった調査を他に先駆けて取り組むことで、水道水に対するお客さまの漠然とした不安を解消し、安心してご利用いただけるよう努めています。
- こうした対応を着実に行うことは、大切な水源の水質を守り、より良質な水環境を創造していくことへとつながっています。

## 【多様化・複雑化する代表的な物質等】

- 有機フッ素化合物や医薬品などの未規制物質やダイオキシンなどの微量化学物質、クリプトスポリジウムといった病原性微生物

### 未規制物質

(どんなもの?)

- 水質基準項目等により規制対象になっていない化合物で、有機フッ素化合物や医薬品など、新聞報道で取り上げられた例もあります。

(水道局の取組み)

- 厚生労働省をはじめとした国の調査研究に積極的に協力するとともに、数多くの未規制物質に対して本市独自の実態調査を継続して行っています。

### ダイオキシン類

(どんなもの?)

- 適切な温度管理のなされていないごみの焼却や、化学合成の副反応などで生じる有機塩素化合物で、強い発がん性、催奇形性などが指摘されています。

(水道局の取組み)

- 柴島浄水場の原水・浄水について年1回の定期調査を行い、安全上問題のないことを確認しています。

### クリプトスポリジウム

(どんなもの?)

- 人間や牛、猫など各種動物の消化管に寄生する原虫類の一種。ふん便に混じって体外へ排出され、これを経口摂取することにより感染する。感染すると下痢や腹痛をおこし、特に子供では吐き気や発熱を伴います。

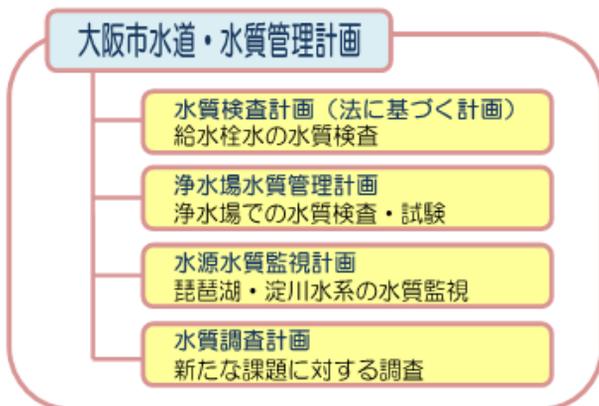
(水道局の取組み)

- 濁度管理の徹底や、2カ月に1回原水について継続的にモニタリングすることにより、安全性を確認しています。また、より効果的な管理手法などについての調査を行っています。

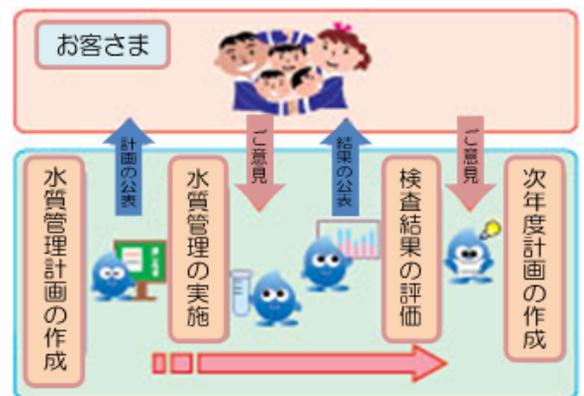
## ウ 大阪市水道・水質管理計画



- 水質試験所では、水源から浄水場、給水栓（蛇口）に至るまで、さまざまな検査・調査を行っていますが、これら水質検査を行う場所、項目、回数などを「大阪市水道・水質管理計画」としてまとめ、ホームページなどを通じて公表しています。
- 本計画には水源水質の状況やその特徴など様々な情報が含まれており、水環境保全活動を行っていく上でも、重要な情報源になるものと考えています。



大阪市水道・水質管理計画の構成



大阪市水道・水質管理計画の運用

(※) 水道局の水質検査体制や水道水質管理に対する考え方を広くお客さまにお知らせすることにより、さらに安心して水道水を利用いただくことを目的として行っています。

(1) 水環境への関心を高める取組み



○ 水道局では、水源環境保全や水道への関心を高めることを目的として、様々な活動を行っています。

【主な活動】

水の流れツアー

- 上下水道の役割や「水」に対する関心と理解を深めていただくため、水上バスで淀川（大川）を周遊し、市内の上下水道各施設を見学するツアーを実施しています。



「水」の絵コンクール

- 市内在住、在学の小学生を対象に、水道や水にまつわる作品を描いていただくことにより、水道や水源環境に対する意識や関心を深めていただくため、「水」の絵コンクールを実施しています。



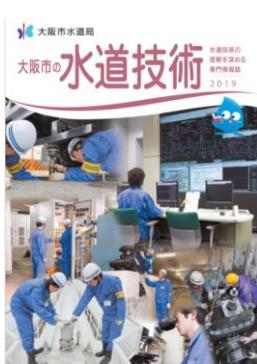
浄水場見学及び出前水道教室

- 主に市内の小学校を対象に、高度浄水処理の仕組みや水の大切さを学んでいただくため、浄水場見学及び出前水道教室を実施しています。



【広報用パンフレット】

(水道局の事業について説明)



(子ども向け)



【広報用動画】

(水道局の事業について説明)



- なぜ美味しい？ 大阪市の「水道水」編
- 水道センター24時編
- お出かけにはマイボトル！編 ほか13本

ホームページ

水道事業に関するさまざまな情報をタイムリーに発信しています。

○ トップページ

<https://www.city.osaka.lg.jp/suido/>

○ 広報用ビデオ・パンフレット

<https://www.city.osaka.lg.jp/suido/category/3515-2-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

